

集中講義

「微分幾何学特選」
「微分幾何学特論（修）」
「多様体論特殊講義G I（博）」

望月 拓郎 講師
(京都大学 准教授)

- * 期間：
6月14日（火）～ 6月17日（金）
- * 時間：
15：00～17：00
- * 講義題目：「特異性のある調和バンドルについて」
- * 内容：

特異性のある調和バンドルに関する最近の発展について概説する予定です。調和バンドルとは、もともと射影多様体上の平坦束やヒッグス束の研究において導入されたものでした。その後、特異性を持つような調和バンドルの研究が進み、代数幾何学・大域解析学・代数解析学・トポロジーなどが交錯する地点で興味深い展開を見せています。その際、重要な基礎となるのが調和バンドルの漸近挙動の研究です。これは大雑把にいうと次の二つの主張からなります。

 - (1) 正規交叉因子の補空間上の調和バンドルが、全体の複素多様体上の有理型な対象に延長される。
 - (2) 簡約化によりわかりやすい調和バンドルが得られ、元の調和バンドルの良い近似を与える。

これらをより精確に述べるのが講義の一つの目標になります。さらに余裕があれば関連するいくつかの話題について触れる予定です。
- * 場所： 川井ホール